



あさやけ風の作業所

実習生 白梅学園大学

岡崎 亜衣子

15日間実習させていただいて、楽しく学ぶことができました。初日は、とても緊張していてどのように接していけばよいのか不安でした。しかし、作業所の皆さんの方が私たちより実習生に慣れているようで、たくさん話しかけてくれました。皆さんとお話していくうちに自然に接することができるようになり、自ら話しかけに行くことも増えました。

とうたす班で過ごしたのは、2日間というとても短い期間でしたが竹内さんから詩集いただいたり柳原さん詩集を貸して頂いたりとても印象に残る2日間でした。私の疑問に対してもとても丁寧に返して嬉しかったです。本当にありがとうございました。これからも、ボランティア等でお世話になると思いますがよろしく願います。

とうたす通信

発行 あさやけ風の作業所内 とうたす班
〒187-0033 小平市叫島町3-8
TEL 042(349)2366 kaze@asayake.or.jp
<http://www.asayake.or.jp/kaze.html>

No.307
2017年11月20日

とうたす班実習の感想

白梅大学家族・地域支援学科4年 高木 千穂

15日間ありがとうございました。とうたす班での実習は2日間という短い期間であったため、なかなかとうたす班の方とお話をする事ができなかったのは少し残念です。

とうたす班の方は、実習生の私がお仕事をするためのお手伝いをすると、必ず「ありがとう」と笑顔で言ってくれます。とても心優しい方ばかりで、温かく楽しく実習させていただくことが出来ました、また、「とうたす通信」を読ませていただきましたが、素敵なものばかりで今後も続けていってほしいです。

みなさんが一生懸命お仕事をされている姿を見て、私もこれからも勉強を頑張っていき、夢を叶えようと思いました。



★ 特集 ★

実習生の感想



短歌

一. 宝物探し如く古着の山から
気に入った服を探し巡る

一. この秋もバザーに行けて
懐かしき方に会えて感謝でいっぱい

竹内 桃子



実習生に思うこと

柳原 昭三

あさやけ風の作業所では、2月と8月に、実習生を受け入れています。今年8月も、武蔵野美術大学と白梅大学の学生を受け入れました。

とうたす班以外の班は、実習生はみんなと一緒に仕事をするので、各班のみんなと仲よくなっていくと思います。

とうたす班に実習生が来ると、僕が唯一のあさやけの設立から働いているから、僕からあさやけの歴史の話を聞くことが、実習生が初めてすることです。その後、これまでのとうたす通信を読んだりしています。お茶の介助をしてもらっています。簡単な仕事の手伝ってもらっています。

実習生には、各班を2日間か3日間で実習生が変わるので、実習生も大変だと思います。

風の作業所にとっては、実習生を受け入れることで、昼食の時に食事介助を実習生にしてもらえるから、職員も余裕ができると思います。

風の作業所で実習をしてくださって、ありがとうございました。